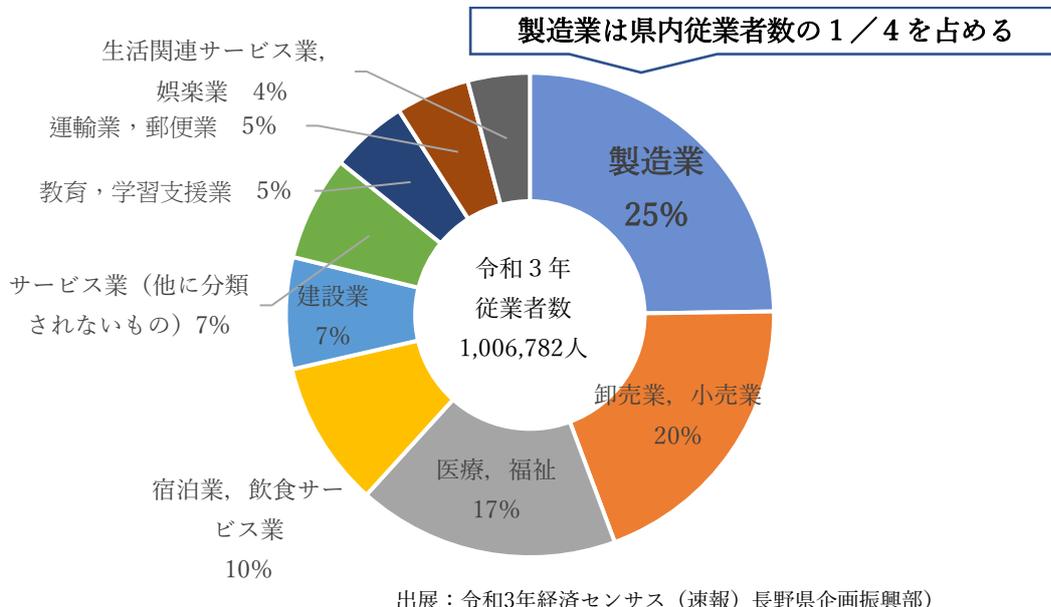


# 産業界が求める人材について

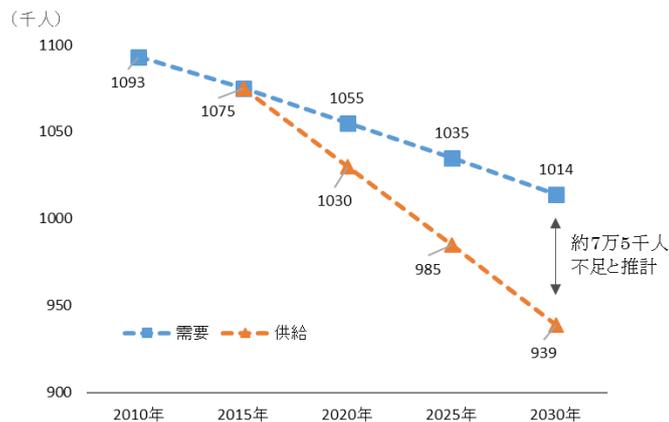
産業労働部

## 県内の就職状況

### ■ 県内従業者構成比



### ■ 労働力（従業者）の需給推計



#### 【需要】

政府目標の経済成長率 2%を達成するために必要な従業者数

#### 【供給】

まち・ひと・しごと創生本部「労働生産性等の目標検討ツール」を活用し、経産省産業構造審議会「産業構造・就業構造の試算」(各分野でAI、IoTの活用が進むと仮定)を参考に算出

### ■ 長野県出身学生Uターン就職状況 (長野県産業労働部 調査期間:令和4年7月6日～8月1日)

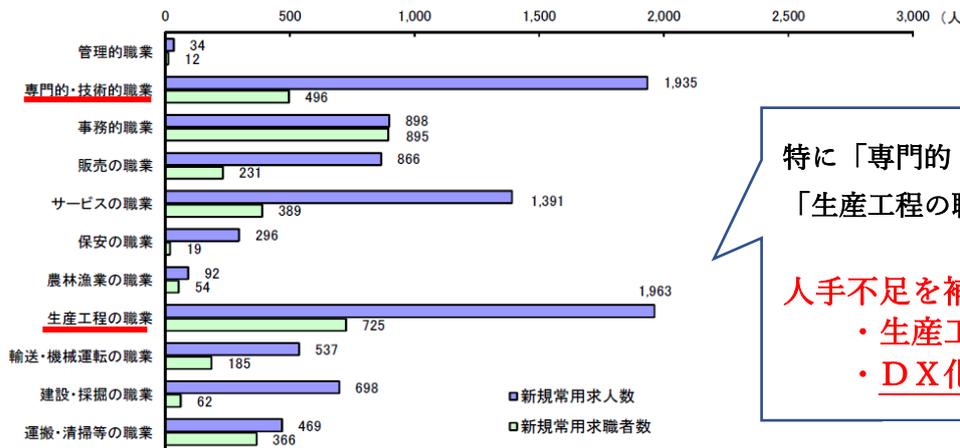
Uターン就職率 (%) **36.5%** (県内就職数/総数 1,528/4,186)

#### <学生の声>

- ・ 高校生までに地元どんな産業があるかなど触れる機会がない
- ・ 地域の就職情報源が不足、地元どのような企業があるのか分からない
- ・ 地元で自分（大学で学んだこと）を活かせる企業がない
- ・ 魅力ある企業が地方に少ない、やりたい仕事が地方にない

# デジタル人材の確保について

## ■職業別の新規常用求人・求職の状況（2022年9月）



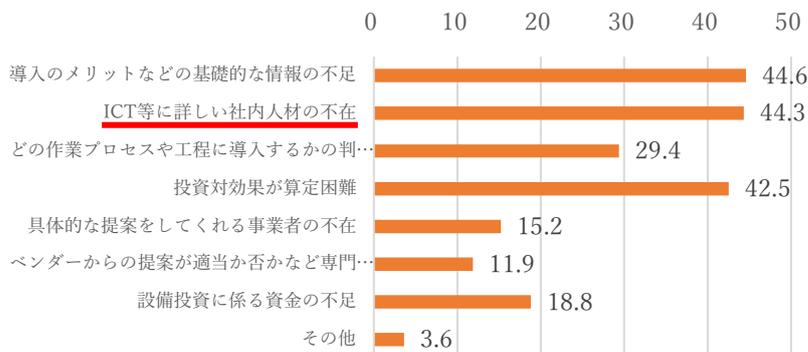
特に「専門的・技術的職業」  
「生産工程の職業」で人手不足が顕著

人手不足を補うには  
・生産工程の自動化・省略化  
・DX化の推進 などが必要

※パートタイムを除く常用 最近の雇用情勢（長野労働局）

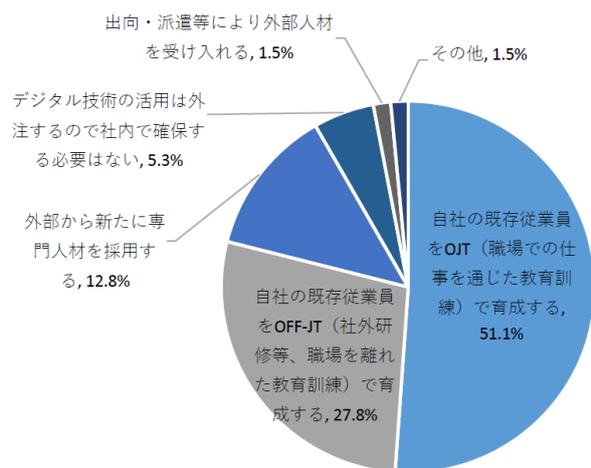
## ■産業界の声

### ① DXを推進する際の課題（複数選択可）



R3.10 長野県景気動向調査（長野県産業労働部）

### ② デジタル技術の活用を担う人材の確保



デジタル人材の確保については約3割が  
自社の従業員を社外研修等で育成

人材育成ニーズに関するアンケート調査  
(2021年 長野県産業労働部)

### ③ 産業界は下記を備えた人材を欲している。

#### 人間力

- ・自ら動き、課題を解決できる力
- ・コミュニケーション能力
- ・まじめ、情熱、一生懸命

#### 技術力

- ・適応力（時代の変化に対応できる人材）
- ・デジタル技術に対応できる能力
- ・語学力

ただし、必要なスキルは多岐にわたるため、入社後に習得する方が重要

## 長野県 現在実施中のデジタル人材の育成に関する取組

### 学生等向けの取組

- **D Xの導入に必要なマインド及びリテラシーに関する講座**  
工科短期大学の学生、県内大学等の学生、県内企業等の従業員を対象に、D Xの導入に必要なマインド及びリテラシーを学び、D X推進に資する機運を醸成  
実績：ライブ講義受講者のべ 744 人（R4.11）  
＜デジタル革新に挑むD X人材育成講座（産業労働部（R4～））＞
  
- **工科短期大学校におけるデジタル人材育成**  
デジタルに対応したカリキュラムを充実し、先端技術を、開発・生産の現場に対応できる人材を育成  
実績：知能情報システム学科の在校生数 42 人（R3）  
＜工科短大専門課程事業（産業労働部）＞
  
- **ものづくりの技術を有したD X人材の育成（信州 P-TECH）**  
地域企業、高等学校、工科短期大学校の連携による 5 年間の教育モデルに取り組むため、信州 IT バレー推進協議会と県、教育委員会において、連携協定を締結  
＜信州 P-T E C H連携協定（産業労働部（R4））＞
  
- **クリエイティブな若者を応援するアプリケーションコンテスト**  
小学生から 30 歳未満を対象に、0（ゼロ）から 1（イチ）を踏み出そうとするクリエイティブな若者を応援するアプリケーションコンテストの実施  
実績：応募数 94 件（R4）これまでの成果として、実際の起業者も輩出  
＜信州未来アプリコンテスト 0（企画振興部（2015～））＞
  
- **デジタル人材育成・誘致イベントの開催**  
未来のデジタル人材の育成機会創出やコミュニティ形成のため、デジタル人材育成・誘致のオンラインイベントを複数回開催  
実績：延べ 1800 人が参加（R3）  
＜デジタル人材育成誘致イベント「シシコツコツ」（企画振興部）＞

### 求職者向けの取組

- **プログラミングスキル等の習得と再就職支援を一体的に実施**  
35 歳以下の若者（求職者）を対象に、プログラミングスキル等を習得する 2 か月間のオンライン訓練と再就職支援を一体的に実施  
実績：修了者 62 人（第 1 期・第 2 期計）  
第 1 期の修了者 30 人のうち就職決定・内定保有 21 人（70%）（R4.11）  
＜デジタル信州（IT スキル習得・再就職トータルサポート事業）（産業労働部（R4～））＞
  
- **再就職に必要な知識・技能を習得するための職業訓練**  
IT スキル標準（ITSS）レベル 1 以上の資格取得を目指すコースを新設する等、デジタル分野の訓練コースを拡充（R4）  
実績：デジタル分野の職業訓練の受講者数 660 人（R3）  
＜民間活用委託訓練事業（産業労働部）＞

## 在職者向けの取組

- **在職者訓練によるデジタル分野講座の拡充**  
県内企業の従業員を対象に、工科短期大学校、技術専門校を拠点として、技術・技能に関する講習会を開催  
デジタル技術のリスキリングに関する幅広い層のニーズに対応できるよう、デジタル分野の講座を拡充（R4～）  
**実績：デジタル分野のスキルアップ講座の受講者数のべ 340 人（R3）**  
＜スキルアップ講座（在職者訓練）（産業労働部）＞
  
- **リカレント講座の多様化による学び直しの場の拡充**  
大学や専修学校等が、社会人が働きながら受講しやすいリカレント講座を開設する際の初期費用の一部を助成  
**実績：デジタル分野のリカレント講座の受講者数 19 人（R3）**  
＜働く人の学び直しの場拡充支援事業（産業労働部（R3～））＞
  
- **企業内の IT 人材を育成する講習会の開催**  
在職者を対象に、DXの基本概念等を自社のビジネスにおいて実現するためのモデルなどについて学ぶ講習会を開催（全4回、定員のべ80人）  
**実績：受講者数のべ 64 人（R3）**  
＜企業内IT人材育成講習事業（産業労働部（R2～））＞
  
- **社会人学びの総合ポータルサイトによる情報発信**  
（R4年度内に開設予定（産業労働部））
  
- **製造現場における課題解決能力の強化のための IoT 導入研修の開催**  
製造現場における課題解決力の強化を目指すものづくり企業、IT企業、支援機関の現場担当者を対象に、IoT導入研修を開催  
**実績：受講 15 社（16 人）**  
＜地方版IoT推進ラボ（産業労働部）＞